

災害に強いまちづくりを目指して、防災行政無線の整備などを進めました。

中学校6校の体育館照明のLED化、耐震・バリアフリー化、小学校7校、

そのほか、西部・南部地区体育館の

また、全国トップレベルの「出産・子育てしやすいまち」として、中間所得層の保育料の引き下げや、こども医療費の自己負担見直し、子供のインフルエンザに対する助成など、子育てを支援する体制を拡充しました。

歳入では、景気の回復基調により、リーマンショック以降150億円台で推移してきた市税が約162・3億円まで回復しました。

### 平成26年度決算の特徴

一般会計は市民の皆さんが納めた税金などを使って、福祉や教育、道路や公園の整備、ごみ処理など、市の基本的な仕事をする会計です。

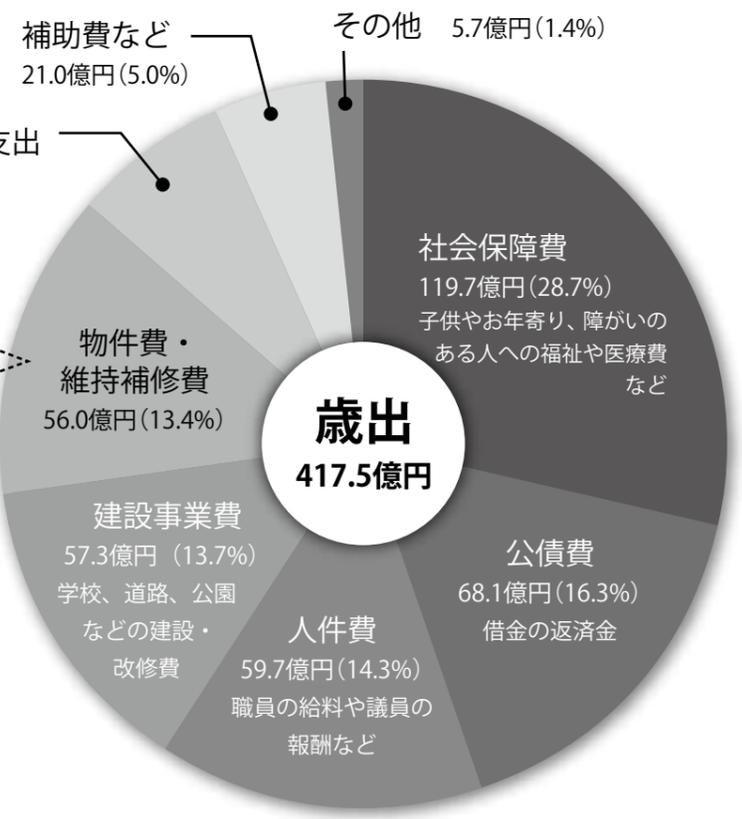
歳入では、景気の回復基調により、リーマンショック以降150億円台で推移してきた市税が約162・3億円まで回復しました。

# 決算のあらましと市の財政状況

平成26年度(平成26年4月～平成27年3月)の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

問い合わせ 財政課 ☎24・8144

## 歳出 417.5億円

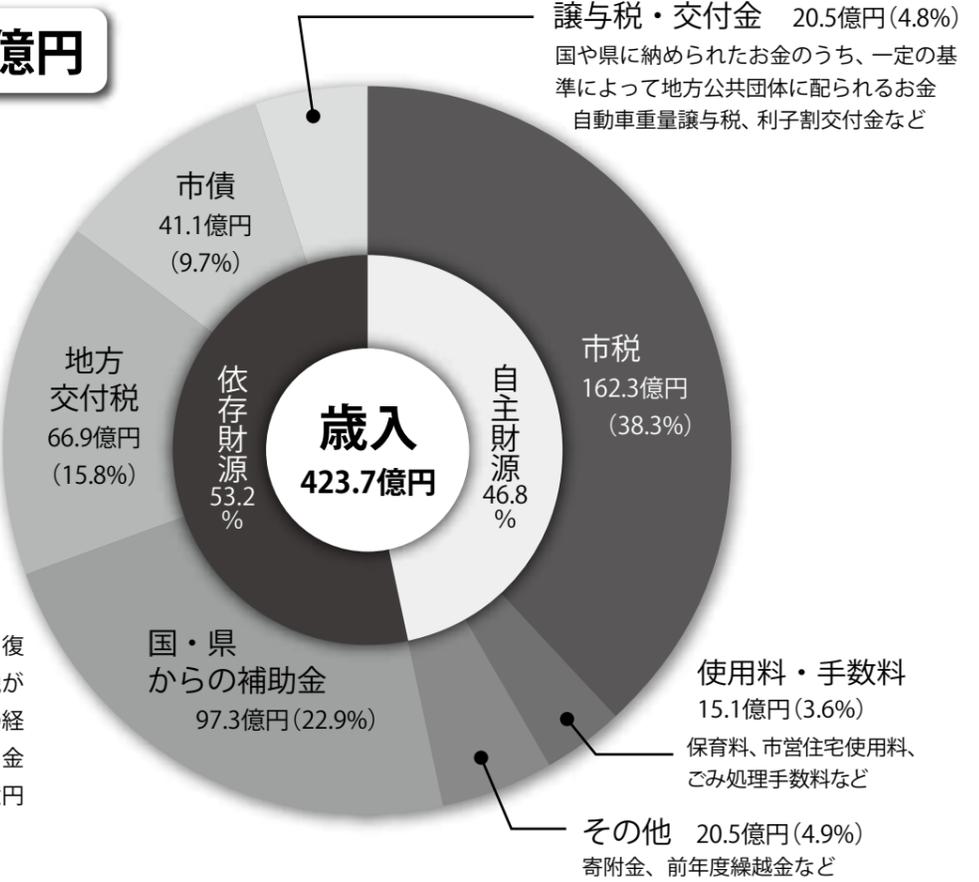


### 特徴

前年度と比べて、少子高齢化の影響から社会保障費が増加(7.1億円)しましたが、平成25年度にサイエンスヒルズこまつ、こまつ曳山交流館みよっさが完成したことから建設事業費や公債費が減少し、歳出全体では26.8億円の減となりました。

歳入から歳出を差し引いた額は6.2億円となっていますが、そのうち1.1億円は平成26年度中に完了しなかった事業を翌年度に繰り越して使うため、その分を差し引いた実質的な収支は5.1億円となります。

## 歳入 423.7億円



### 特徴

前年度と比べて、企業業績の回復により法人市民税を中心に市税が増加(5.9億円)しましたが、国の経済対策交付金廃止など国庫支出金が減少し、歳入全体では28.7億円の減となりました。

全国どの地域でも一定の行政サービスとなるよう、地域の市税収入の差を調整するため国が地方公共団体へ交付するお金



子育て支援の充実(こども医療費の負担軽減など)



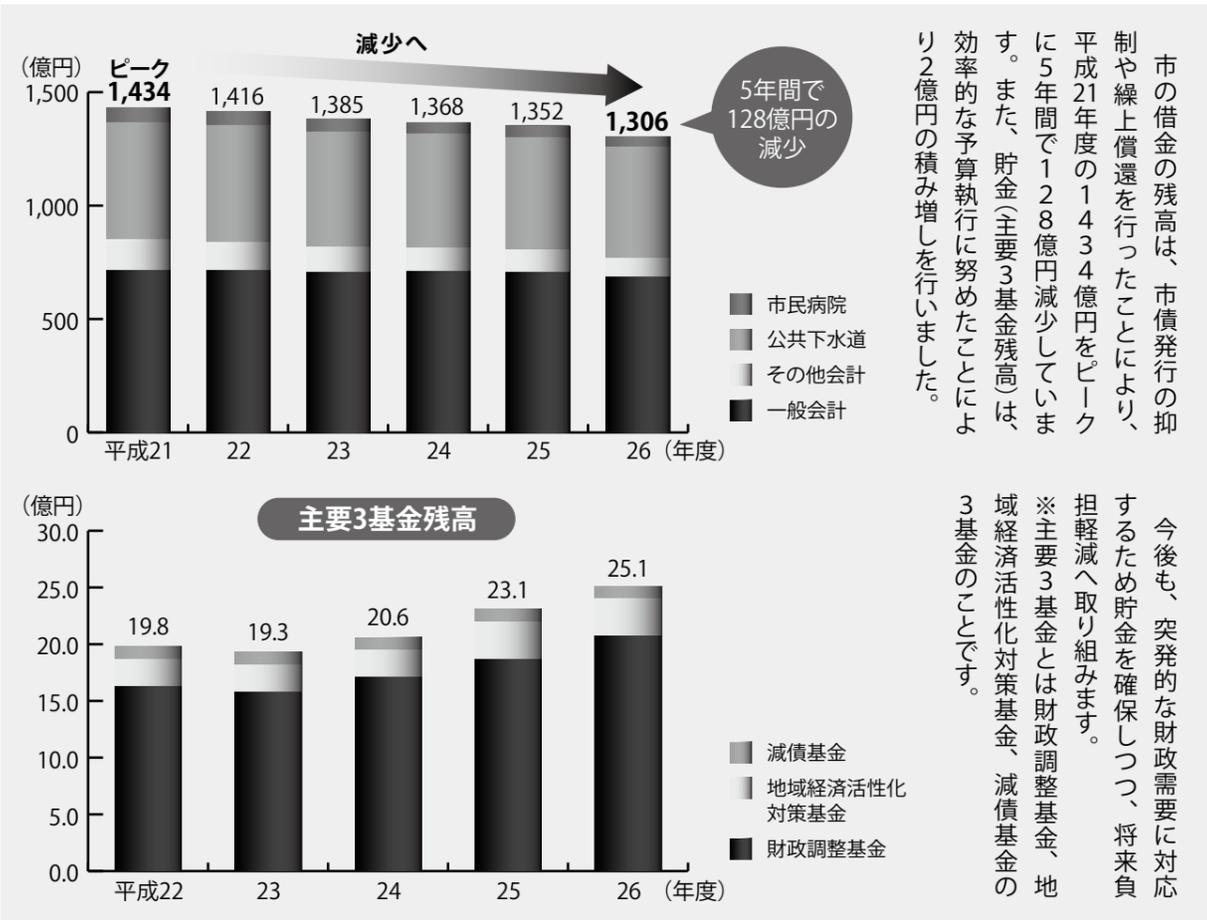
ベルギー・ビルボード市姉妹都市提携40周年記念(平成26年8月)



西部・南部地区体育館の耐震・バリアフリー化



スマイル木場潟1万人の輪(平成26年5月)



市の借金・貯金残高

**特別会計と企業会計**

市を運営する会計には、一般会計とは別に、国民健康保険や介護保険などの特定の事業を運営する特別会計と、病院や水道などの民間企業のように事業収益を集めて運営する企業会計があります。それらの決算は、下の表のとおりです。

**企業会計のしくみ**

企業会計には、次の2つの財布があります。

【収益的収支】  
事業を運営するために1年間にかけた経費と収入を管理する財布。事業の黒字・赤字はこの財布の中身を見れば分かります。

【資本的収支】  
事業の運営とは別に、施設の建設や設備投資の収支をやりくりする財布。借金の借入・返済もこの財布で管理しています。

このほかに、企業会計では、事業を運営して生じる純利益や現金支出を伴わない費用から生じる内部留保資金があり、資本的収支の不足分を補っています。

特別会計(7会計) (単位：億円)

会計名	収入	支出	差引	事業内容
国民健康保険	114.00	111.61	2.39	自営業者や退職者などの医療保険
介護保険	93.85	93.23	0.62	施設介護、在宅介護などの保険
後期高齢者医療	12.03	12.01	0.02	広域連合による75歳以上の医療保険
簡易水道	0.33	0.33	-	小集落への給水事業
農業集落排水	4.79	4.79	-	農業集落の汚水処理施設管理・整備
工業団地造成	14.33	14.33	-	串工業団地の分譲、正蓮寺エリア産業団地の造成
公債管理	83.50	83.50	-	借金の返済管理
合計	322.83	319.80	3.03	

企業会計(3会計) (単位：億円)

会計名	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
水道	26.40	22.98	3.42	0.83	7.94	▲ 7.11
公共下水道	36.39	38.80	▲ 2.41	25.95	38.18	▲ 12.23
市民病院	80.85	79.05	1.80	7.61	9.45	▲ 1.84
合計	143.64	140.83	2.81	34.39	55.57	▲ 21.18

決算の内容をもっと詳しく知りたい人へ

平成26年度決算の内容を分かりやすくまとめた冊子「決算のあらまし」を作成しました。  
ご希望の場合は、財政課までご連絡ください。また、市ホームページでもご覧になれます。  
<http://www.city.komatsu.lg.jp/2403.htm>



収入に対する借金残高の割合 (将来負担比率)

小松市 186.2%  
類似88都市平均 58.8% **第87位**  
県内11市平均 88.4% **第11位**

【将来負担比率】

収入額に対する市債などの負債残高の割合。数値が大きいほど将来支払う負債の残高が多い。

収入に対する借金返済の割合 (実質公債費比率)

小松市 16.1%  
類似88都市平均 7.1% **第85位**  
県内11市平均 12.0% **第10位**

【実質公債費比率】

収入額のうち、借金の返済に使った金額の割合。数値が大きいほど借金返済の負担が重い。

財政の弾力性 (経常収支比率)

小松市 92.4%  
類似88都市平均 91.2% **第57位**  
県内11市平均 91.2% **第8位**

【経常収支比率】

市税などの経常的な収入に対する経常的な経費の割合。数値が大きいほど自由に使えるお金が少ない。

財政力の強さ (財政力指数)

小松市 0.685  
類似88都市平均 0.742 **第53位**  
県内11市平均 0.536 **第3位**

【財政力指数】

必要な財源をどれだけ自力で調達できるかを表す指数。数値が大きいほど財政力が強いことを示す。

**財政状況**

平成26年度の普通会計決算を、全国の類似団体(88都市)や県内11市と比べてみましょう。